

防衛問題セミナー

東日本大震災から1年
— 自衛隊による災害派遣活動の報告及び所感 —

北海道防衛局は、平成24年3月21日(水)に名寄市民会館において、232名もの方々にお集まりいただき「防衛問題セミナー」を開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、東日本大震災が発災してから1年が経過したことから、自衛隊の活動状況を国民の皆様にご理解いただくことを目的に開催したものです。

講演では、東北方面総監部 須藤彰政策補佐官から、「東日本大震災における自衛隊の活動・任務」と題して、災害派遣活動中に被災地を回った際に体験したことや現地で活動した隊員の様子について講演していただきました。

その後、陸上自衛隊 第3普通科連隊長兼名寄駐屯地司令 岡部勝昭1等陸佐から、「東日本大震災における災害派遣活動」と題して、名寄駐屯地に所在する部隊の活動状況や震災から1年が経過した現地の様子、今回の災害派遣を通じて感じたことについて講演していただきました。

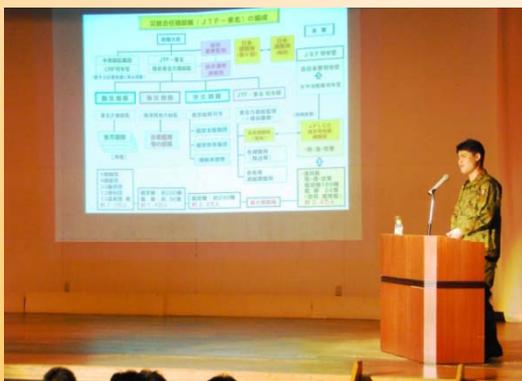
会場の様子



大東隆北海道防衛局長の挨拶



熱心に聞き入る来場者の様子



東北方面総監部
須藤彰政策補佐官による講話



第3普通科連隊長兼名寄駐屯地司令
岡部勝昭1等陸佐による講話